

シルフェイスSAGシリーズ ～シリコーン系表面調整剤～

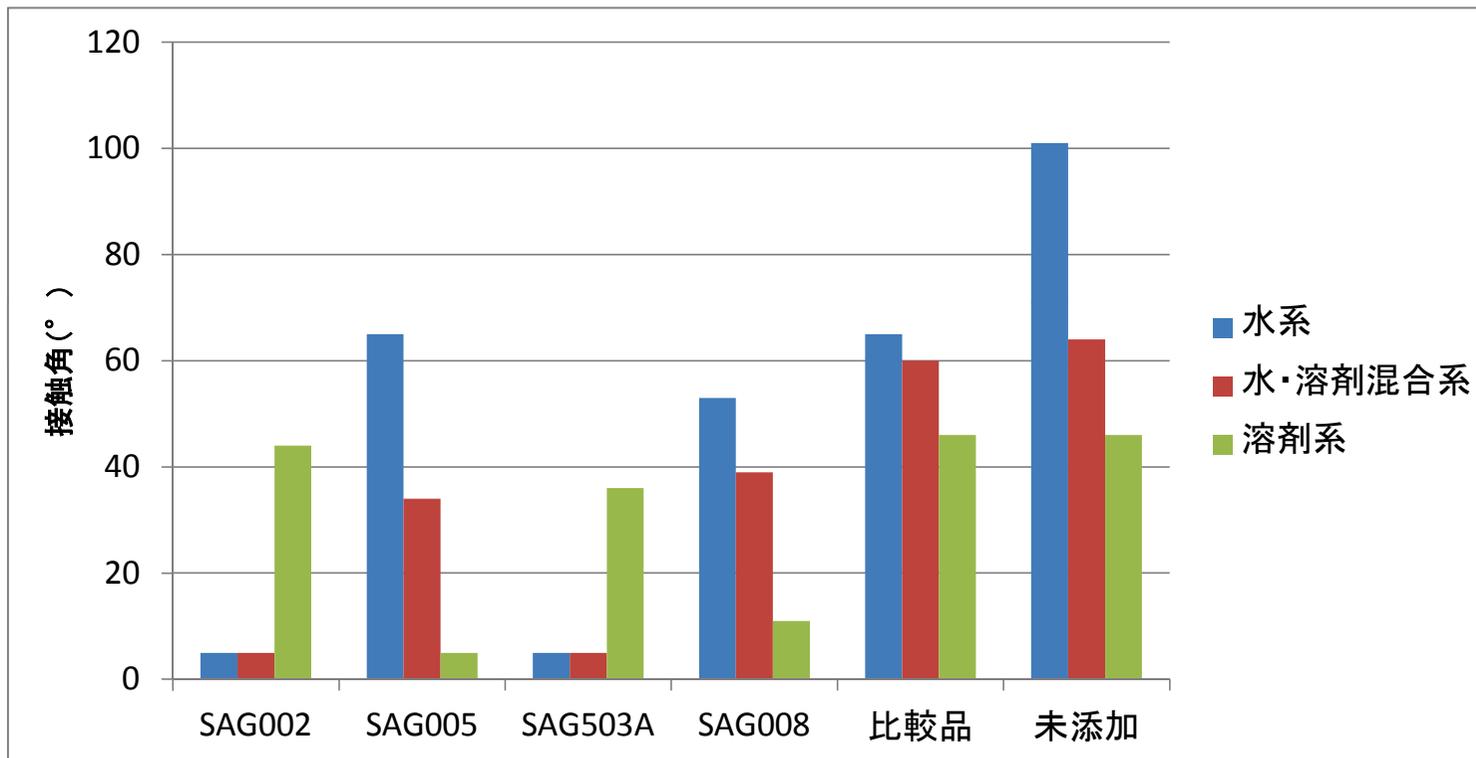
シルフェイスSAGシリーズは、水系・溶剤系それぞれに対し濡れ性向上・滑り性向上の効果があるシリコーン系表面調整剤です。



＜推奨品番＞高・中SP値溶剤：SAG002、SAG503A
低SP値溶剤：SAG005、SAG008

※ 水、水：プロピレングリコール＝1：1、プロピレングリコール系で測定

● 各種溶媒へ各表面調整剤を添加した場合の接触角

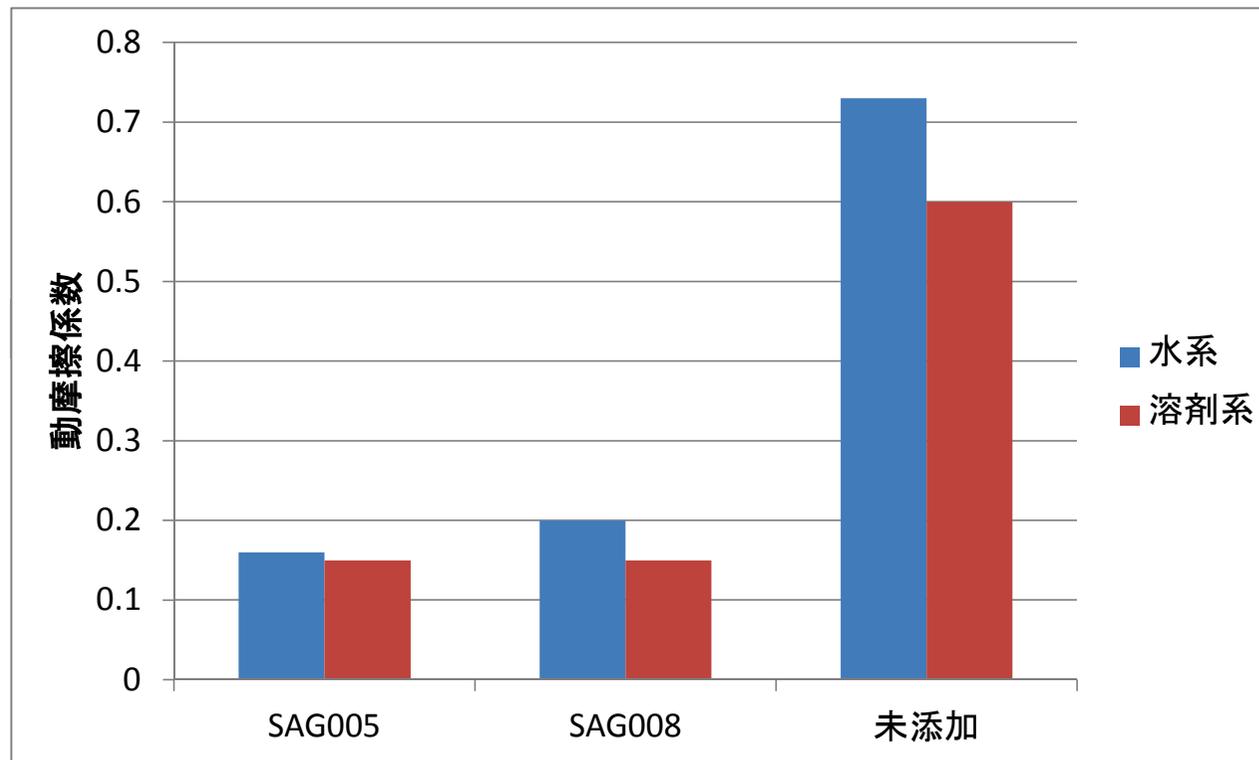


※溶剤としてプロピレングリコールを使用
 ※比較品…アセチレングリコール系

シルフェイスSAG002、SAG503A: 水系及び水・溶剤混合系に添加した場合、濡れを向上させハジキなどを防ぎます。

シルフェイスSAG005、SAG008: 溶剤系に添加した場合、濡れを向上させハジキなどを防ぎます。

● 各種樹脂含有液に各表面調整剤を添加した場合の樹脂表面の滑り性



- ・シルフェイスSAG005、SAG008：水系エマルジョン及び溶剤系ワニスに添加した場合、樹脂表面の滑り性を向上させます。これにより塗膜の強度を上げる効果が期待されます。

○表面張力調整剤の一般性状、特徴、適用系等

<代表値>

製品名	SAG002	SAG005	SAG503A	SAG008
主成分	ホリエーテル変性 シリコン	ホリエーテル変性 シリコン	ホリエーテル変性 シリコン	ホリエーテル変性 シリコン
主溶剤	—	—	—	—
不揮発分(%)	>95	>97	>94	>95
外観	淡褐色透明	褐色微濁	淡褐色微濁	淡褐色透明
HLB値	12	7	11	7
粘度(mm ² /s)	20	170	80	800
比重	1.01	1.02	1.05	1.03
特徴	濡れ性 低接触角性 低表面張力性	一般工業 塗料用	濡れ性 低接触角性 低表面張力性	溶剤型コーティング 剤に使用
標準添加量(%)	0.01~0.5	0.01~1.0	0.01~0.5	0.01~0.5
静的表面張力(mN/m)				
水系	21	22	20	24
水:プロピレングリコール=1:1系	20	23	19	25
プロピレングリコール系	33	21	29	20

評価方法

1) 静的表面張力

測定器：協和界面科学社製全自動平衡式エレクトロ表面張力計(型式ESB-V)

試験サンプル：0.5%濃度水溶液(23°C)

2) 接触角

測定器：協和界面科学社製自動接触角計

試験サンプル：各種濃度水又は溶剤溶液(23°C)

基材：SUS304

時間：液滴が基材に接触してから30秒後に測定

3) 滑り性

サンプル：樹脂含有液体(水系：塩ビエマルジョン 溶剤系：塩ビ酢ビ共重合樹脂溶液)に0.2%のシルフェイスSAGシリーズを加え、攪拌して均一溶解させる。その後PETフィルム上に3g/m²(固形分換算)で塗布を150°Cで10分乾燥させた。

測定：JIS K 7125 に準拠し、動摩擦係数の測定を行った。

以上